

第20回若獅子ベースボールクラシック実施要項

- [主催] 若獅子杯実行委員会
[協力] 公益財団法人 船橋市公園協会
実行委員長 : 金城 勝 (夏見台アタックス)
大会審判長 : 深谷 良太 (夏見台アタックス)
大会事務局 : 松本一隆 (FTJ)、加瀬 裕(西海ドラゴンズ)、鳴海 雅仁(藤上ディアーズ)
大谷 友太郎、柳沼 輝 (夏見台アタックス)
参加資格 : 単独もしくは連合による新3年生以下、若獅子杯ベスト8以上のチーム
参加費 : 3,000円
表彰 : 優勝旗、準優勝旗、3位までのチームに賞状とメダルを授与
大会期間 : 3月中旬～6月上旬(トーナメント方式)

- 試合形式 8チームによるトーナメント戦
- ・ 3位決定戦はなし(両チーム3位表彰となります)
 - ・ 決勝は審判長が主審を務めます(3位チームより塁審お願いします)
 - ・ 試合結果は勝利チームが当日中に事務局(柳沼)まで連絡して下さい
- 開会式
- ・ 日程 03月22日(日) 09時15分開始
 - ・ 会場 いなばし三番瀬海浜公園野球場 ※荒天中止
 - ・ 各チームはプラカード・団旗・優勝旗・準優勝旗を持参にて
 - ・ 優勝旗返還 昨年度 第19回大会優勝チーム 豊上ジュニアーズ
 - ・ 準優勝旗返還 昨年度 第19回大会準優勝チーム 前原エイトマン
 - ・ 選手宣誓 市川アスナロズ(若獅子杯優勝チーム) 主将
- 代表者会議 開会式当日に実施
- 決勝戦
- ・ 日程 04月12日(日) 閉会式は決勝戦終了次第 ※予備日: 04月26日(日)
 - ・ 会場 いなばし三番瀬海浜公園野球場 ※荒天延期
- 出場チーム 8チーム
(前年若獅子杯結果順位)
- | | | | |
|------|----------------|------|-----------------|
| 優勝 | 市川アスナロズ (市川市) | 準優勝 | 豊上ジュニアーズ (柏市) |
| 第3位 | 前原エイトマン (船橋市) | 第3位 | 西船ウイングス (船橋市) |
| ベスト8 | 夏見台アタックス (船橋市) | ベスト8 | 藤崎/習志野連合 (習志野市) |
| ベスト8 | 藤上/法典連合 (船橋市) | ベスト8 | 西海ドラゴンズ (船橋市) |

○ WBC大会規定

1. バッテリー間14m、塁間21mとする。
2. 主審のすぐ後ろ(2~3m)にバックネットを張り、パスボールを防ぐ。
3. 試合は5回、時間は75分。
時間優先であるが、後攻が負けている場合は当該回裏の攻撃を続行すること。
4. コールドゲームはなし。
5. 試合球は軟式公認J球(トップボールなど)、各チーム2個提出。ニューボールでなくとも可。
6. ボークはとらない(監督に注意)。ただし、攻撃側に不利な場合はボーク前に戻し試合を再開(攻撃側に有利な場合はそのまま試合を続行)する。
7. 投手は9アウトで交代のこと(サドンデス回を含む)。
8. 投球練習は初回5球、次回以降3球とする。交代投手時は5球。
9. 振り逃げはなし。主審は、「三振」「フォアボール」を打者に伝えてあげる。
10. 打者は必ずヘルメット着用のこと。捕手はヘルメットとプロテクタ着用、レガースは自由。
11. ユニホームの着用は強制しないが、帽子と背番号は着用すること。
12. 必ずスポーツ保険に加入すること。危険なプレーは厳禁。
13. 審判は両チームより2名出し合い、主審は話し合いで決める。
14. 事前の選手登録は不要。ただしメンバー表は試合前に交換する。用紙は自由。
15. 選手および審判は試合開始予定時刻の1時間前に集合して試合開始に備えること。
16. ランナーコーチは大人でも可。威嚇的な言動はつつしむこと。
17. 同点の場合はサドンデスによって勝敗を決する。
※ 1アウト満塁3番打者から攻撃開始。ただしベンチに下がった選手の復活は認めない。
サドンデスは1イニングのみとし、なお同点の場合は試合以外の方法(抽選やコイントス)で勝敗を決する。 ※ 監督間で協議・実施して下さい(子供は参加させない)。
18. 複合素材によるバット(ビヨンド、カタリスト等)は使用禁止。
19. 上記以外は公認野球規則を適用する。

○ WBC特別規定(依然として選手が9名に満たないチームがあることに対する特別措置)

1. 参加は認める。ただし、試合当日に7名以上でなければ試合は成立しない。
2. 選手不足による試合のキャンセルや日程変更が続いた場合は棄権扱いとする。
(特別規定の取扱いに関して疑義が生じた場合は事務局まで連絡してください)

以上